

光星サヨナラ負け



【八戸学院光星—愛工大名電】5回表八戸学院光星無死、佐藤が左越えにランニング本塁打を放つ。捕手藤山=甲子園

2回戦 愛工大名電に5—6

▽2回戦

八学光星 1001001003000
愛工大名電 10000004000

1x0
65

(延長10回)

全国高校野球選手権

第104回全国高校野球選手権第7日は12日、甲子園球場で2回戦が行われ、青森県代表の八学光星は愛

工大名電(愛知)に延長10回、5—6でサヨナラ負けし、16強入りを逃した。

八学光星は1点を追う三回2死から洗平比呂、井坂泰三の連打で同点になると、五回に佐藤航太の左越えランニングソロ本塁打で勝ち越した。七回には3点を加え、リードを広げた。

だが、直後の守りで投手陣が相手打線に捕まった。2番手の宇田海希、3番手の渡部和幹が計5安打を浴びて4失点。試合を振り出しに戻された。

渡部から引き継いだ富井翼、洗平歩人が粘投し、延長に突入。十回に再びマウンドに立った富井が無死二、三塁から中前に運ばれ、サヨナラ負けを喫した。

詳細はあすの紙面をご覧ください